

Tera Probe

株式会社テラプローブ

証券コード: 6627

力成集團
PTI GROUP

株主通信

第21期 定時株主総会決議ご通知
2025年1月1日～2025年12月31日

TOPICS

創立20周年
記念式を実施

経営理念
トップインタビュー
連結決算ハイライト

第21期 定時株主総会決議ご通知
株式情報／株主メモ／事業拠点

Top Interview

トップインタビュー



経営理念

常に、チャレンジ精神と誇りをもって
ビジネスに取り組み、
技術を磨き、生産の効率化を進め、
世界中のお客様が心から満足し
信頼できるパートナーとして、
新たな価値創造に貢献する

代表執行役社長

横山 毅

当期（2025年12月期）の事業環境や業績、 重点施策について教えてください。

— 成長する半導体市場を捉えた積極投資を進め、売上高・営業利益ともに過去最高を更新しました。

事業環境と業績

2025年の世界半導体市場は、生成AIの急速な普及を背景に、高性能サーバー、AIアクセラレーター、先端ロジック分野の需要が堅調に推移し、半導体市場全体の成長を牽引する一年となりました。一方で、地政学リスクの高まりや経済安全保障政策を受け、サプライチェーン再編と生産拠点の分散化が進展しました。日本でも政府支援のもと生産能力の増強や基盤整備が進み、国内半導体産業を取り巻く事業環境は中長期的な成長を見据えた転換期を迎えています。

当社グループは、こうした環境変化を捉え、先端テストを中心に設備投資を積極的に実行し、受託体制の強化を図りました。業績面では一部需要調整の影響があったものの、サーバー向けおよびAI関連需要、EV関連取引の拡大が寄与しました。

その結果、売上高は417.5億円（前年比12.5%増）となり、創業以来初めて400億円を突破、営業利益は88.9億円（前年比28.0%増）と過去最高を更新しました。

重点施策

当社グループでは、次の4つを重点施策として取り組んでいます。

まず1つ目は、成長分野への対応です。先ほど申し上げたとおり、AIや先端デバイスの需要拡大

を見据えた積極的なテスト投資を進め、テスト体制を強化しています。その結果、当該分野の売上高は前年比170%と大きく伸長しました。

2つ目は、日台両拠点での共通テスト保有と投

資の最適化です。地政学リスクなどを踏まえ、ビジネス移管にも柔軟に対応できる体制を整えることで、安定的な供給力の確保を図っています。

3つ目は、スマートファクトリー化の推進です。AIの活用や自動搬送の導入を通じて、生産性と品質の一層の向上に取り組んでいます。

そして4つ目が、半導体エコシステムへの参画

です。日本OSAT連合会に加盟し、業界各社と連携しながら技術動向や市場情報を共有することで、より安定したサービス提供体制の構築を進めています。

これらの施策によって、成長機会の確実な取り込みと事業基盤の強化を図っています。

2026年12月期の成長戦略について教えてください。

— 成長機会の確実な取り込みにより、事業拡大を目指してまいります。

2026年の位置づけ

2026年も市場動向を的確に捉えながら投資を継続し、その成果を着実に事業拡大へ結び付けてまいります。特に成長が期待されるAI関連製

品を中心に受託拡大を推進し、生産性および品質の向上を通じて収益力の強化に取り組んでまいります。

今後の事業環境や業績見通し

今後も半導体市場は、AIおよびデータセンター向けを中心に堅調な需要が続くと見込んでいます。その影響は周辺デバイスにも波及し、市場全体の拡大が進む見通しです。加えて、地政学リスクを背景としたサプライチェーンの見直しや国内での生産能力拡大も継続すると想定しています。

こうした環境変化は、当社グループにとって重

要な成長機会であると認識しています。日台両拠点が連携しながら着実に対応を進め、その機会を確実に取り込んでまいります。台湾子会社の新工場についても、2027年1月の稼働開始に向けて準備を継続しており、将来の受託拡大に向けた体制整備を図ってまいります。

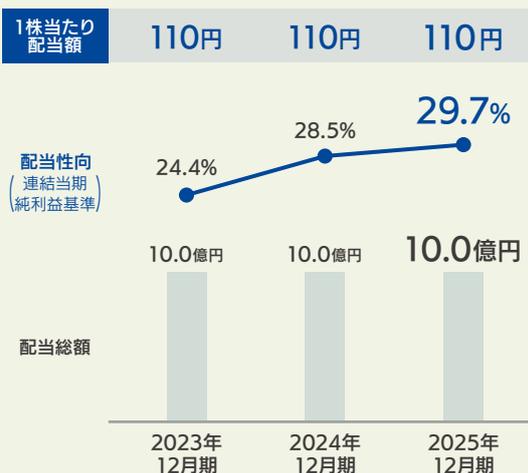
株主の皆様に向けて メッセージ

株主の皆様の日頃のご支援、ご厚情に心よりお礼申し上げます。

今期は、連結配当性向30%程度を基本方針として、1株当たり110円の配当といたしました。

今後も安定配当を基本としつつ、業績の伸長に応じた還元の充実を図るとともに、株主の皆様との対話を大切にしながら、中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株主還元の推移



🚩 創立20周年記念式を実施

当社は、おかげさまで創立20周年という節目の年を迎えることができました。ここまで歩み続けてこられたのは、株主の皆様をはじめ、多くの方の温かいご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。本年は、これまでの歩みを振り返るとともに、次の成長に向けた決意を新たにす機会として、20周年記念式を実施いたしました。これからも、半導体産業の発展に貢献しながら、皆様とともに成長を続ける企業を目指してまいります。

※2025年10月4日、11月1日 九州事業所にて実施

日頃の感謝を込めたイベントの実施

式典では、会社の成長に貢献した従業員や、改善活動・業務成果などにおいて顕著な実績を上げた従業員を表彰いたしました。一人ひとりの努力を称え合うことで、日々の積み重ねこそが会社の成長を支えていることを改めて共有する機会となりました。

また、日頃の感謝の気持ちを込めて、くじ引きや記念のお菓子の配布、マジックショー、キッチンカーの出店なども行いました。部門や世代を越えた交流が生まれ、従業員同士のつながりをより一層深めるひとときとなりました。



当日ご出演いただいたマジシャンと当社取締役3名

工場見学の実施

当日は、ご参加いただいた従業員のご家族の皆様に向け、社内設備の一部を簡単にご案内する工場見学も実施いたしました。限られた時間ではありましたが、普段従業員が働いている環境や業務の雰囲気に触れていただき、当社の事業内容への理解を深めていただけたと考えております。



テラプローブオリジナルデザインの「プリンクルズ」と「小枝」

🚩 IR活動の拡充

2025年は、株主・投資家の皆様との建設的な対話を一層強化いたしました。個人投資家向けには初の対面形式説明会へ参加し、直接対話の機会を拡充しました。機関投資家およびアナリストとの面談件数も大幅に増加し、四半期平均25件から直近では40件へと拡大しました。さらに、証券会社営業担当向け説明会を実施し、当社への理解促進と情報発信力の強化に努めました。今後も、透明性の高い情報開示と双方向のコミュニケーションを通じて、企業価値向上につながる対話を継続してまいります。



代表執行役社長 横山 毅
個人投資家説明会の様子

個人投資家説明は
こちらからご視聴ください

<https://japaneseinvestor.jp/movie/Bvi5h9Ea/>



Financial Highlights

連結決算ハイライト

売上高

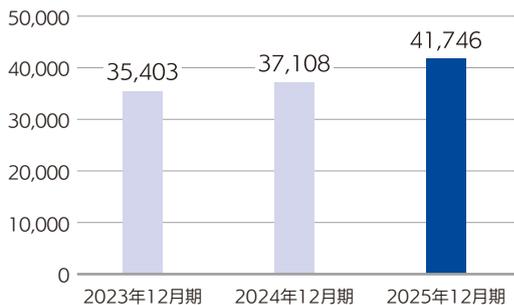
41,746 百万円

営業利益

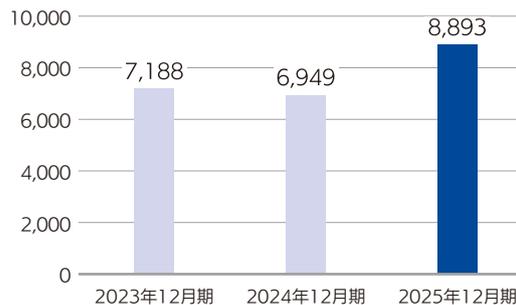
8,893 百万円

(単位：百万円)

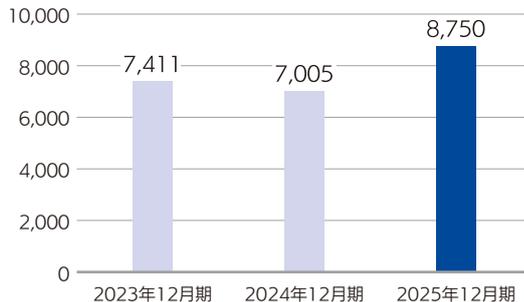
売上高



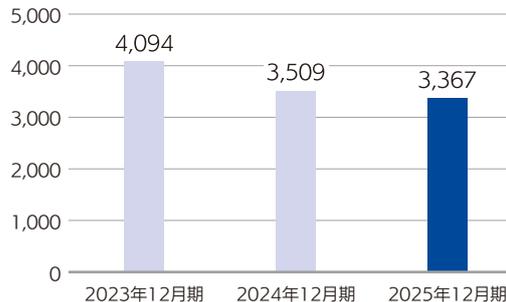
営業利益



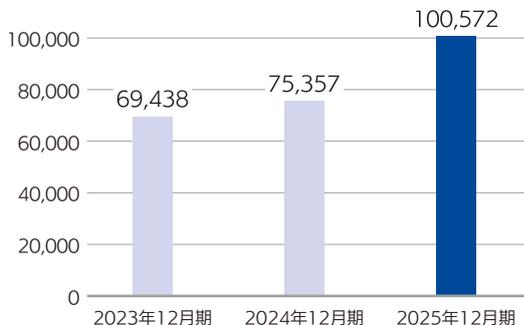
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



総資産



純資産



株主還元

当社では、株主様への利益還元を経営の最重要課題に位置づけており、配当の額については、連結当期純利益の30%程度の額を基準に決定することとしております。

引き続き、企業価値向上に必要な設備投資や財務体質の健全性を実現しつつ、安定的かつ継続的な配当の実施に取り組んでまいります。

2025年12月期 年間配当金 (1株)

110円

第21期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告及び決議されました

- | | |
|---------|---|
| 1. 開催日時 | 2026年3月26日（木曜日）午前10時 |
| 2. 開催場所 | 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目6番15号 新横浜グレイスホテル 3階 グレイス（西） |
| 3. 目的事項 | |
| 報告事項 | 1. 第21期（2025年1月1日から2025年12月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第21期（2025年1月1日から2025年12月31日まで）計算書類報告の件 |
| 決議事項 | 議案 取締役8名選任の件 |

株式情報 2025年12月31日現在

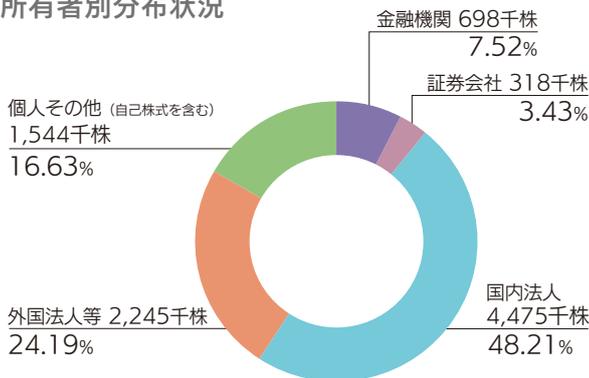
発行可能株式総数	30,000,000 株
発行済株式総数	9,282,500 株
株主数	3,701 名

大株主

株主名	持株数	(%)
力成科技日本合同会社	4,440,300	48.81
POWERTECH TECHNOLOGY INC.	1,077,100	11.84
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	467,900	5.14
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	235,495	2.58
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	185,900	2.04
日色 隆善	97,000	1.06
MORGAN STANLEY & CO. LLC	92,000	1.01
野村證券株式会社	82,816	0.91
INTERACTIVE BROKERS LLC	82,000	0.90
高橋 聡貴	81,500	0.89

- (注) 1. 当社は、自己株式185,511株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
2. 持株比率は小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
3. 力成科技日本合同会社は、POWERTECH TECHNOLOGY INC.の完全子会社であります。

所有者別分布状況



- (注) 1. 持株比率は小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

株主メモ

上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
事業年度 毎年1月1日から同年12月31日まで
株式の売買単位 100株
公告方法 公告方法は、電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL <https://www.teraprobe.com/>
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 ☎0120-782-031
ホームページURL <https://www.smtb.jp/personal/agency/>

事業拠点 2026年3月現在



株式会社テラプローブ

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-17
TEL:045-476-5711
ホームページURL <https://www.teraprobe.com/>



本誌は、FSC®認証紙と、植物性インキを使用しています。